

ステップアップガイド詳細

(認証条件)

A. チーム医療の確立

1. 意志表明 「健康を守り育てる歯科医療」を実践する決意をスタッフに表明する
2. 医院ぐるみ ヘルスケア研究会の催しにスタッフと共に参加する
3. 院内ミーティング スタッフとの院内ミーティングを始める
4. 定期的ミーティング 院内ミーティング, 勉強会を定期的に開催する
5. 組織的運営 院内勉強会の運営をスタッフ主導で組織的に行う
6. 共通認識 歯科医師および歯科衛生士が疾患を診る共通の認識をもち, ほぼ全員から積極的な意見が出る

B. 診断情報の提供

1. 器材を備える 規格化した資料 (デンタルエックス線, 口腔内写真) を撮る器械および関連器材を備える
2. トレーニング スタッフが資料の規格化の重要性を理解し, ルーティンワークとするためのトレーニングを始める
3. 患者への診査情報の提供 (1) 規格化された口腔内写真をスタッフが 1 人で 5 分以内で撮影し, それを用いた情報提供をしている
4. 患者への診査情報の提供 (2) 成人について規格化された 1 口腔単位のデンタルエックス線写真を撮影し, それを用いた情報提供をしている
5. 患者情報の蓄積管理 患者情報 (画像情報を含む) を蓄積し, 日常的に検索利用できる
6. 蓄積患者情報の評価と改善 データベースに蓄積した患者情報を評価し, それに基づいて診療を改善できている

C. カリエスリスクの気づきと行動変容

1. 生活習慣などの問診 家族歴, 生活習慣, 病歴など疾病のリスク因子を把握する問診をしている
2. リスク検査の試み カリエスリスクの理解, 患者のリスク改善への理解を深める
3. 診査ガイドライン 修復学的診査にとどまらないカリオロジーにもとづく診査実施基準を院内で決めている
4. リスク改善と検査 患者が自分のリスクを知り, 自ら改善するための情報提供の時間を設け, それに必要なリスク検査を院内実施基準にもとづいて行っている
5. リスクの改善の成果 個々の患者のリスク改善の成果を何らかの指標で評価し, 方法を改善し, 再評価している
6. 診療所臨床指標の改善 年齢別 DMFT の変化など, 何らかの臨床指標で診療の成果が確認できる

D. 歯周病の予防と治療の基本

1. すべての成人に診査を勧める 歯をもつすべての成人に歯周病が予防可能な疾患であることを伝え, 家族歴, 遺伝, 生活習慣, 病歴などを問診し, 診査を勧めている
2. 歯周組織検査など 診査の必要性を理解したすべての成人患者の歯周組織検査と必要に応じたデンタルエックス線撮影を行う
3. 情報共有 検査結果を説明する時間をつくり, 患者と情報を共有し, メンテナンス管理の必要性を伝えている
4. セルフケア支援 セルフケアの気づきを与え, 禁煙支援, 食生活改善支援を行っている
5. 確実な初期治療 歯肉炎および初期歯周炎のコントロールが確実にできる院内システムが整い, 成果をあげている
6. メンテナンスプログラム メンテナンスプログラムを確立し, 多くの患者がメンテナンス受診をつづける態勢と仕組みを整備し, 実績をあげている
7. 臨床指標の評価と改善 歯周組織の改善, 禁煙支援, 食生活改善, 口腔衛生の改善について成績を再評価し, 技術や仕組みの改善につなげている

E. メンテナンスシステムの確立

1. メンテナンスの重要性 定期的にメンテナンスをすることの重要性を治療終了までの間にどこかできちんと説明する
2. 歯科衛生士のアポイント ドクターの診療の合間ではなく, リスクコントロールのための歯科衛生士のアポイントをとる
3. 定期管理器具・器材 定期的メンテナンスのための器具, 器材を揃える (十分なキュレットの本数, PMTC の器材など)
4. 健康手帳・情報管理 健康手帳など自己管理カルテをもってもらい, 情報管理システム (設備, 作業ルールなど) を整備する
5. 人材育成 定期的来院患者が増加し, それに対応できる人材を確保し育成している
6. 診療所の特性把握 蓄積情報の分析から診療所の特性, 欠点, 実績, 歯科医師, 歯科衛生士などの能力が判定できる